

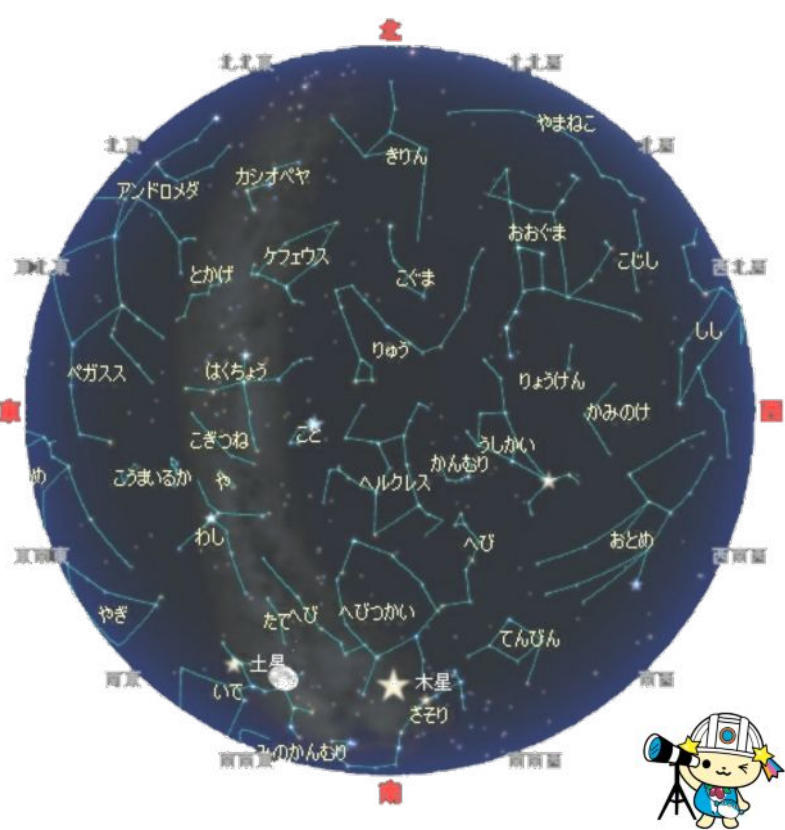
7月の星空

夏至は過ぎましたが、もうしばらく日没後はしばらく明るい状態が続き、星が見えるまで少し時間がかかります。

7日は七夕です(旧暦の七夕は8月7日)。夜空には春の星座が西に傾き、さそり座、わし座、こと座、はくちょう座などの夏の星がよく見えるようになってきます。夏は明るい星や星雲・星団が多く、天の川もあってにぎやかです。ぜひ見ておきたいものにこと座のM57、ヘルクレス座のM13、へび座のM5などがあります。色のきれいな二重星も多いのでそれぞれの違いもお楽しみください。

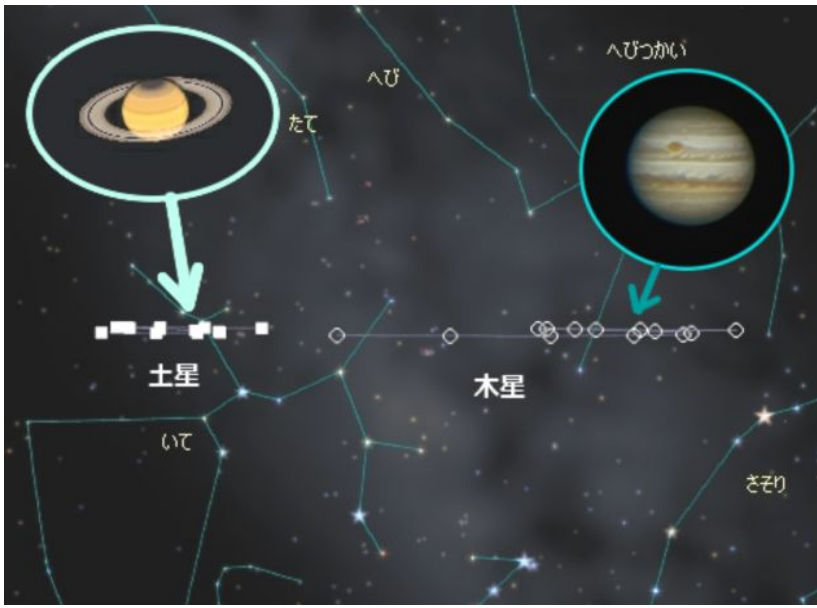
7月から流星シーズンの始まりで、後半から流れ星を見られる機会も多くなります。20日ころからみずがめ座流星群、ペルセウス座流星群が始まりますが、31日極大のみずがめ座群とやぎ座群は新月前で、月明かりの影響は少なく好条件です。

惑星は、木星は南東の空、土星は10日に最接近し絶好機です。水星、金星、火星は太陽に近くしばらく休みです。4日に火星食がありますが、日中で太陽に近いので見るのは困難です。



- 日：天文現象
- 2：月が金星に最接近
 - 3：皆既日食(南太平洋～チリ、アルゼンチン) / 新月
 - 4：火星(1.8等)の食(昼間なので困難)
 - 5：地球が遠日点通過(1億5210万4285km) / 月の距離が最近(36万3726km)
 - 7：七夕 / 小暑(太陽黄経105°)
 - 9：月が赤道通過、南半球へ上弦
 - 10：土星がいて座で衝
 - 15：海の日 / 冥王星が衝(いて座、14.2等)
 - 17：部分月食(西日本方面) / 満月
 - 21：月の距離が最遠(40万5481km)
 - 23：大暑(太陽黄経120°) / 月が赤道通過、北半球へ
 - 25：下弦
 - 28：ヒヤデス星団食
 - 31：みずがめ座流星群が極大のころ / やぎ座流星群が極大

土星が地球に最接近
7月10日に土星が地球に近づきます。今年の土星はいて座の東側(天の川の東側)にあります。今年も環の傾きが大きいので見やすいです。土星の西には木星が輝いていますから、ここ3年くらいは夏休み中に木星と土星の両方が見られます。



土星の環は小型の望遠鏡でも50倍くらいでわかり、衛星タイタンも見られます。少し大きめの望遠鏡なら衛星が5～8個見えるでしょう。

大きな望遠鏡で見ると、環が二重になっているのが分かります。土星本体には木星ほどではありませんが、縞模様が見られます。

みずがめ座・やぎ座流星群
31日ころ最大になる流星群で、今年は月明かりがなく見やすいです。放射点はみずがめ座とやぎ座の広い範囲にあるので、全部合わせると1時間に10～15個くらい見られるでしょう。ゆっくり流れるので見やすい方です。8月8日は月が上弦になるので、それより前の方が月明かりが少なく見やすいでしょう。



7月の太陽・月と主な惑星の出没

日	太陽		月		金星		火星		木星		土星	
	出	没	出	没	出	没	出	没	出	没	出	没
01	03:51	19:22	02:23	17:40	02:59	18:29	05:30	20:39	17:31	02:32	19:42	04:47
11	03:58	19:19	13:41	--:--	03:12	18:43	05:24	20:19	16:47	01:49	19:00	04:04
21	04:07	19:12	21:40	07:57	03:31	18:52	05:19	19:58	16:04	01:06	18:18	03:21
31	04:17	19:01	02:46	18:27	03:54	18:54	05:13	19:35	15:22	00:25	17:37	02:38

利用案内

電話 / FAX 0164(67)2539
E-mail tenmon@arens.or.jp
URL= http://www.vill.shosanbetsu.lg.jp/shtenmon/

10時～21時 休館日 10時～17時

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

開館時間と休館日
木曜から月曜日 10:00～21:00
水曜日 10:00～17:00
休館：火曜日の全日、水曜日の17:00以後
(7/30～8/19の夏休み中は毎日開館)
・木～月曜日の晴天時は13時から見る事が可能です
・天候が悪い場合や団体・事業等で観望できないこともありますので、事前にご確認ください

第28回しょさんべつ星まつり
毎年恒例の星まつりを、8月3日(土)13時～23時に行います。ペットボトルロケット製作と飛行大会、天体観測、天体写真撮影会などを予定しています。今年は月明かりもなく満天の星空が期待できます。お気軽にご参加ください。